

2020年

登録切断穿孔基幹技能者

試験問題（90分）

注意事項

- 1、試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2、受講番号と氏名を解答用紙の所定の欄に必ず記入すること。
- 3、本冊子に落丁・乱丁・印刷不鮮明の個所などがあつた場合には、申し出ること。
- 4、答案ができあがったら、監督者の指示に従って提出すること。ただし、試験開始30分以内の場合は、退室できないので、静かに着席していること。
- 5、解答の方法は次のとおりとする。
正解と思うものを（1～4）の中から1つだけ選択し、解答用紙の番号に○印にて記入すること。2つ以上記入した場合は、誤答となります。
- 6、解答を訂正する場合は、訂正する解答を消しゴムできれいに消した後、新しい解答を記入すること。
- 7、解答用紙の受講番号・氏名を正しく記入していない者は、採点せずに0点とすること。

[問題作成]

ダイヤモンド工事業協同組合
登録切断穿孔基幹技能者試験委員会

問題 1

登録基幹技能者の役割について、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 現場における作業管理・調整能力を有する。
- ② 現場の状況に応じた、提案、調整を元請業技術者に行う。
- ③ 現場の技能者に対して適切な指揮・統率を行う。
- ④ 現場の前工程・後工程の他職長との連絡・調整は元請技術者が行う。

問題 2

登録基幹技能者（レベル4）の職業能力基準のイメージに関する次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 指示された作業を手順に基づき他の作業者と一緒に実施できる。
- ② 元請管理者と現場管理や工法、技術等の協議ができる。
- ③ 他の職種との連絡・調整業務ができる。
- ④ 品質・原価・工程・安全・環境など施工における総合的な管理ができる。

問題 3

建設業は製造業よりも安全対策が難しいと言われるが、その理由として、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 作業内容が日々変化する。
- ② 他業種の専門工事業者が入場している。
- ③ 雇用期間が短い。
- ④ 多品種受注生産である。

問題 4

工事原価について次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 建設機械等損料とは、建設機械等の償却費、維持修理費、管理費等、これらのライフサイクルコストを1時間当たり又は1日当たりの金額で示した経費である。
- ② 共通仮設費は、工事の施工において、共通的に必要な経費で具体的には、運搬費、準備費、安全費、施工管理に要する技術管理費、現場事務所等の営繕費等の費用である。
- ③ 現場管理費は、工事施工において、工事監理を行う従業員の給料手当、現場労働者の交通費、安全訓練費および法定福利費等の費用である。
- ④ 一般管理費等は本社等にかかる企業の継続に必要な費用であり、付加利益は含まない。

問題 5

建設現場で毎日行われている安全施工サイクル活動に関する次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 1日の安全施工サイクルとは、朝礼、作業前ミーティングから作業終了時の確認までの節目節目に作業場所の巡視や打合せを盛り込んだ安全管理サイクルのことをいう。
- ② 元方事業者は、関係請負人に対し、毎日、その労働者を集め、作業開始前の安全衛生打合せをするよう指導する必要がある。
- ③ 「指さし呼称」は、作業者の錯覚、誤判断、誤操作などを防止するために行うものでなく、作業者間の一体感を持たせる目的で行われる。
- ④ 危険予知（KY）活動は、災害発生要因を先取りし、現場や作業に潜む危険性、有害性を自主的に発見し、その問題点を解決する活動で、小集団で行われる。

問題 6

資材管理を表現する言葉として、次の記述のうち、最も適切な番号に○印をつけよ。

- ① ヒトの管理
- ② モノの管理
- ③ カネの管理
- ④ トキの管理

問題 7

登録基幹技能者に求められる OJT の「目標の設定」に関する次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 目標は特殊な仕事で指導・教育が可能な内容であること。
- ② 目標は部下が意欲をもって取り組めるものであること。
- ③ 目標は定量的で具体的であること。
- ④ 目標は設定期間終了時に評価が可能であること。

問題 8

価格戦略について、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① コストリーダーシップ戦略では低価格競争になりやすい。
- ② 差異化戦略とは、独自の工法などにより差別化を図る戦略である。
- ③ 集中戦略とは、大規模業者が行う多角的な価格戦略である。

④ 値決めは経営である。

問題 9

労働安全衛生法について述べた、次の記述のうち、最も適切な番号に○印をつけよ。

- ① 主として使用者と労働者という雇用関係を前提として、最低基準の確保に重点を置いた規制の仕方をしている。
- ② 火薬類の製造、販売、貯蔵、運搬、消費等の取扱いを規制している。
- ③ 労働者の安全と健康を確保するとともに、快適な作業環境の形成を促進する事を目的とする。
- ④ 工事現場付近の通行者や通行車両と事故を起こした時に適用される。

問題 10

工程管理の意義について、次の記述のうち、最も適切な番号に○印をつけよ。

- ① 工事の施工にあたっては、決められた工期内に仕上げる事だけに専念しなければならない。
- ② 工程管理は、着工から完成までの工程系列の単なる時間的管理でなければならない。
- ③ 工事の実行予算に見合って、最も効率的かつ経済的に工事施工を計画管理していかなければならない。
- ④ 受注者側の工程管理に、工事経営（能率的・経済的）の管理を加えてはならない。

問題 11

公共土木工事費の積算体系について（ ）の中に当てはまる言葉のうち最も正しいものはどれか。最も適切な番号に○印をつけよ。

工事価格は工事目的物の施工に必要な経費である（ イ ）と本支店での必要経費・試験研究費・公共事業として適正利益を含む（ ロ ）に分けられる。」工事原価は工事目的物の施工に直接必要な経費である（ ハ ）と現場事務所や工事の監視、管理に必要な（ ニ ）で構成される。

	イ	ロ	ハ	ニ
①	工事原価	間接工事費	直接工事費	一般管理費等
②	直接工事費	一般管理費等	工事原価	間接工事費
③	工事原価	一般管理費等	直接工事費	間接工事費
④	直接工事費	間接工事費	工事原価	一般管理費等

問題 12

登録基幹技能者に求められるOJT手法の「自己啓発」に関する、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 部下の自己啓発の意欲を促すものであり、成長する条件を考えることである。
- ② 知識の修得と体験の組み合わせをつくることであり、実施可能な指導方法である。
- ③ OJT手法においては、仕事の難易度等を踏まえ短期的な目標を定めて、それぞれ個別のバックアップすることが大切である。
- ④ 指導・教育の基本は、部下が進んで自己啓発に励むように動機付けすることである。

問題 13

歩掛り作成の目的について次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 個人の固有的経験を社有財産として活用でき、段取り・工事日程について適格な判断力がつく。
- ② 歩掛かりを整備することで工事の一日作業量の目標設定が容易になるが、一方で利益率が低下する危険があるので、十分注意する必要がある。
- ③ 作業員が平素からの作業効率の向上に目を向けるようになる。
- ④ 歩掛かりを整備することで合理的、科学的管理が可能になり、コストダウンにつながる。

問題 14

基幹技能者に求められるOJTの「指導方法」に関する、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 指導の仕方と仕事の与え方とは深い関係がある。
- ② 指導の仕方次第では、仕事の能率や部下の成長に微妙な違いが生じる。
- ③ 指導で大切なことは、すべて指示通り徹底してやらせることである。
- ④ 指導では、教える、見習わせる、経験させる、自己啓発をさせることである。

問題 15

建設業の許可に関する次の記述のうち、()内に当てはまる最も適切な内容の番号に○印をつけよ。

建設業を営もうとする者は、軽微な建設工事のみを請け負う事業者を除き、建設業の許可を受けなければならない。

これは、直接発注者から建設工事を請け負う場合も、元請等から()として請け負う

場合も適用される。

- ① 受注者
- ② 施工者
- ③ 下請
- ④ 事業者

問題 16

工程管理の手順（計画の段階）の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 施工計画
- ② 工事指示計画
- ③ 使用計画
- ④ 工程計画

問題 17

建設業の特徴について、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 労働集約型の産業であり、一般的に新規参入しにくい。
- ② 屋外現地単品生産であり、自然現象の影響を受けやすい。
- ③ 内需比率が高い基幹産業であり、地域密着型の産業構造である。
- ④ 今後の課題として、人手不足、施工時期の平準化などがあげられる。

問題 18

施工管理について、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 施工管理における優先順序は、品質、工程、原価のバランスにより決定する。
- ② できるかぎり原価を安くすると、もっとも品質が悪い。
- ③ できるかぎり工程を短くすると、もっとも原価が安い。
- ④ できるかぎり品質を悪くすると、もっとも工程が短い。

問題 19

労働安全衛生法第26条、作業員が守らなければならない義務（危険行動の禁止義務）に関する次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 高さや深さが1.5mを超える場所は、昇降設備を使って昇り降りをしなければならない。
- ② 立入禁止と定められている場所には、関係者以外、誰も勝手に入ることができない。

- ③ 高さ 3mの高さから物を投げ落とすことは、投げ落としても危険がない設備がない限り、禁止である。
- ④ 火を使ったときには、火の始末を確実に行う。また、定められた場所以外での喫煙は禁止である。

問題 20

品質管理に関する、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 品質管理とは設計図書及び仕様書に示された規格を十分満足するような工事目的物を最も経済的につくるための管理である。
- ② 高い品質は、発注者をはじめ、設計・監理者、ゼネコン、専門工事業者、材料供給業者の品質に関する考え方の共有が必要である。
- ③ 品質に対する顧客満足度と顧客要求事項の程度が高ければ品質は高く、逆であれば品質は低くなるがコストは関係しない。
- ④ 品質を構成する特性を「品質特性」と呼び、それを具体的な数字で表示したものを「品質特性値」と呼ぶ。

問題 21

品質管理に関する次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 品質を構成する特性を品質特性と呼んでいる。
- ② 施工品質とは「ねらいの品質」といわれる。
- ③ 建築や土木構築物では設計品質を最終的に施工品質で実現する。
- ④ 施工品質は設計品質を施工の実態やコスト等を考慮して無理なく実現できるように施工者が決める

問題 22

作業改善の目標について、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 疲労の軽減・・・疲労はできるだけ少なく、かつ安全に作業ができるように改善する。
- ② 品質の向上・・・作業はその出来栄が良くなるような方法に改善する。
- ③ 経費の削減・・・現場では経費削減を考慮しないようにする。
- ④ 時間の短縮・・・作業は出来るだけ時間のかからないような方法に改善する。

問題 23

品質管理QCに関する、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 設計段階から一貫して顧客の要求条件を満たすようにコントロールするプロセスを品質管理と呼んでいる。
- ② 一般に品質管理とは『買い手の要求に合った品質の物またはサービスを経済的に作り出す』ことと定義される。
- ③ 特性要因図とは、品質上問題となっている特性（結果）とそれに関係する要因（原因）の因果関係を魚の骨のような形に整理した図である。
- ④ チェックシートとは、品質問題に関わる要因について、発生度数の高い順に並べ、各々の頻度をヒストグラムで、その累積の発生頻度を折線グラフで表現した図である。

問題 24

資材管理について、次の記述のうち、最も適切な番号に○印をつけよ。

- ① 保有する切断機械等の整備状況、保有台数を把握しておく。
- ② 刃先は消耗品なので、保有在庫量の管理は必要ない。
- ③ 在庫がある場合は、突貫工事であっても現場に合わせた刃先の選択は必要ない。
- ④ 受注余力がなくても、とにかく受注することが重要である。

問題 25

施工終了後の検査に関する事項について、次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- ① 出来形管理では工事目的物が設計図書に示された形状、寸法を満足していること。
- ② 設計品質には「仕様規定」と「性能規定」がある。
- ③ 品質は検査で造り込み、工程では造れない。
- ④ 品質・精度、出来形（形状、寸法）と顧客要求事項を満たすことである。

2020年9月6日実施

2020年 登録切断穿孔基幹技能者講習 解答用紙

受講番号		氏名	
------	--	----	--

問題 1	1 2 3 ④	問題 10	1 2 ③ 4	問題 19	1 ② 3 4
問題 2	① 2 3 4	問題 11	1 2 ③ 4	問題 20	1 2 ③ 4
問題 3	1 2 3 ④	問題 12	1 2 ③ 4	問題 21	1 ② 3 4
問題 4	1 2 3 ④	問題 13	1 ② 3 4	問題 22	1 2 ③ 4
問題 5	1 2 ③ 4	問題 14	1 2 ③ 4	問題 23	1 2 3 ④
問題 6	1 ② 3 4	問題 15	1 2 ③ 4	問題 24	① 2 3 4
問題 7	① 2 3 4	問題 16	1 ② 3 4	問題 25	1 2 ③ 4
問題 8	1 2 ③ 4	問題 17	① 2 3 4		
問題 9	1 2 ③ 4	問題 18	1 2 ③ 4		

※ 問題用紙の表紙に記載されている注意事項等を厳守すること。

採点	点	合否判定	合・否
----	---	------	-----

[採点]

ダイヤモンド工事業協同組合
登録切断穿孔基幹技能者試験委員会